

キャンパス名	千葉キャンパス				
授業番号	10724001				
授業名	まちづくり論 A	形態	講義	単位	2
担当教員	山田 宜廣				
開講学期	2017年度 前学期	曜日・時限	月曜4限		
授業目的	まちづくりの基礎的、基本的なことを学ぶことを通して、実際の町でおこなっているまちづくりを体感することを目的に授業を行う。				
授業内容	“まち”とはなにか、都市をめぐる現象、都市問題、環境問題、都市防災の諸側面、都市計画や市街地整備、都市対策について、さらに高齢者、障害者からみたまちづくりで移動や住まいにかかわること、住民参加や住民の主導性、住民との協働などのまちづくり協議会、まちの伝統文化、街並み保存、福祉のまちづくりや協働で取り組むまちづくりの実際などを学ぶ 実際にでかけてまちの見聞にもふれる機会をもつことも視野にいれている。国立歴史民俗博物館(佐倉)、湾岸エリアにおけるまちづくりについて見聞を深め、これらをプレゼンテーションに生かす。				
到達目標	まち、まちづくりについての基礎的、基本的なことを理解することが目標である。				
ディプロマポリシーとの関連性	<社DP2-(2)> 地域社会を理解する。とくに小地域社会と住民組織の重層構造を理解する。地域住民は、小地域社会を基盤に福祉課題解決のため、地域福祉組織活動や地域福祉援助技術を駆使した活動が展開されている。 市や町の成り立ちや地域社会の暮らしぶりを理解することは、社会福祉の推進や増進に欠かせない理解で、豊かな教養が求められる。				
授業形態	少なくとも2回まち歩き体験を行う。佐倉での国立歴史民俗博物館と海浜幕張のまちづくりについて、まちの変貌が体感できるようにする。日程(授業で提示)。これらの日は、土曜日に補講として行う可能性あり。参加者は出席扱いとする。2回とも出席することが評価の絶対条件。				
事前・事後学習の所要時間	通常授業時では、事前1時間、事後1時間、見学やレポート提出では事前2~3時間、事後1時間				
テキスト	よくわかるまちづくり読本 知っておきたい基礎知識88 香坂文夫著 技報堂出版 2800+税				
評価方法	授業の出席と授業にのぞむ姿勢、とくにまちあるき体験の実施あり。参加することが絶対の条件である。				
評価基準	出席における授業参加態度、ワークショップ、プレゼンテーション。参加態度20点、まち歩き20点とワークショップ20点、プレゼンテーション40点による評価。				
試験・レポート等のフィードバック	レポートに対するプレゼンテーションとコメントすくなくとも2回実施する				
注意事項及び履修条件	まち歩きは補講として土曜日に実施する、土曜日都合が悪い場合は、自分の都合のよい時間に行ってレポート提出も可。千葉県内の歴史、伝統、まちおこし、湾岸エリアの巨大開発がつくりだした街の体感、内房線沿線、北総線、つくばエクスプレスなど新興のまちづくりなど現地歩き、現地体験を重視する。				
S : 100~90、A : 89~80、B : 79~70、C : 69~60、D : 60未満					
第1回					
事前学習	テキストの事前学習(素読)				
授業内容	“まち”について、町、街とのちがひ、まちづくりとは、都市について、都市を理解する				
事後学習	テキスト、講義内容、プリントの復習				
参考文献	テキスト、プリントなど				
第2回					
事前学習	テキストの中で指示された箇所をまえて読んでおく				
授業内容	都市の法規とくに、まちづくり三法(中心市街地活性化法、改正都市計画法、大規模小売店舗立地法)の理解				
事後学習	テキスト、講義内容、プリントの復習				
参考文献	中心市街地活性化三法改正とまちづくり(学芸出版社)				
第3回					
事前学習	テキストの中で指示された箇所をまえて読んでおく				
授業内容	都市(千葉市)の形成-都心と海浜(埋め立て)をめぐるってどういう現象があらわれているか、まちの見方、調べて現象内容を確認する。				
事後学習	テキスト、講義内容、プリントの復習				

参考文献	よくわかるまちづくり読本 知っておきたい基礎知識88 (技報堂出版)
第4回	
事前学習	千葉市をまえもって読んでおく
授業内容	都心と海浜について理解する
事後学習	千葉市の復習
参考文献	
第5回	
事前学習	国立歴史民俗博物館を調べておく。
授業内容	国立歴史民俗博物館の見学体験ツアーとする。
事後学習	見学体験内容をプレゼンテーションするようまとめておく。
参考文献	国立歴史民俗博物館資料
第6回	
事前学習	プレゼンテーション原稿を発表できるよう練習しておく。
授業内容	授業内試験として国立歴史民俗博物館ツアー体験プレゼンテーションを行う。
事後学習	プレゼンテーション内容の復習
参考文献	
第7回	
事前学習	千葉県の湾岸エリアについてあらかじめ提示された資料を素読しておく
授業内容	千葉県の開発の特徴とくに湾岸エリアのまちまち(浦安、市川、船橋、津田沼、、幕張、千葉、木更津、館山まで)無から有の展開、巨大プロジェクト(企業庁)
事後学習	資料の復習
参考文献	
第8回	
事前学習	千葉県の歴史と地域社会に関する提示された資料をよく読んでおく
授業内容	千葉県の歴史と地域社会の成り立つについて ・千葉氏、江戸幕府とのかかわりの強さ、城下町(城、藩)、水運、街道、流通の成り立ち、祭り(夏、秋)、成田山などの仏閣、房総、上総、下総のまちまちとまちおこしの取り組み
事後学習	資料の復習
参考文献	
第9回	
事前学習	佐倉市・佐原、成田山について事前に必要な資料で調べる。必要な資料は指示する。
授業内容	授業で佐倉、佐原、成田とグループ化し、選択したところの歴史と地域社会についてお互いに調べた内容の意見交換を行う。
事後学習	資料の復習
参考文献	まちの見方・調べ方 地域まちづくりのための調査入門(朝倉書店)
第10回	
事前学習	第9回で整理した資料を再度よんでおく。
授業内容	第9回ワークショップの続編、資料を完成させる
事後学習	資料の復習
参考文献	まちの見方・調べ方 地域まちづくりのための調査入門(朝倉書店)
第11回	
事前学習	湾岸エリアの中からどれかひとつ選び、選んだひとつを調べておく
授業内容	土曜補講とし、調べた地区に出向き、調査してみる。この内容は次の授業日に発表する。
事後学習	資料の復習
参考文献	
第12回	
事前学習	作成した準備資料を確認しておく。
授業内容	調べた内容についてプレゼンテーション発表する。発表内容についてコメントする。
事後学習	資料の復習

参考文献	
第13回	
事前学習	千葉県内の内陸路線沿線(内房線、北総線、つくばエクスプレス)からどれかえらびその一つを調べておく。
授業内容	内陸路線沿線(内房線、北総線、つくばエクスプレス)からひとつをえらび、えらんでひとつについてグループで話し合う。
事後学習	資料の復習
参考文献	
第14回	
事前学習	第13回でつくった資料をまえもって読んでおく
授業内容	第13回につづいて内陸路線沿線について資料を完成させる。
事後学習	資料の復習
参考文献	
第15回	
事前学習	いままで作成した資料の素読を行う
授業内容	まちづくり論の集大成としての授業とする。最終日なので、ここの成績に評価を行う。
事後学習	授業全体をふりかえる
参考文献	
※この他に試験が実施される場合があります。担当教員の指示に従ってください。	
ディプロマポリシー	<p><社DP-2> 【社会福祉学分野における知識・技能・態度】 社会福祉学に関する価値、倫理、理論、方法を体系的に理解しそこから培われる福祉マインドを持って、さまざまな実践の場で活用する技能・能力を身に付けている。</p> <p><社DP2-(1)> 社会福祉学やソーシャルワークに関する基本的かつ体系的な知識を身に付けている。</p> <p><社DP2-(2)> 社会福祉の専門職(社会福祉士等)に足る社会福祉の知識と福祉マインドを持って、社会福祉をはじめ幅広い分野で活躍する意欲と能力を身に付けている。</p>